

## ◆ マーケティング論演習 ◆



西井 真祐子

本演習では原則、実証研究に基づく論文を執筆してもらう。実証研究は、既存研究を詳細にレビューすることによって適切な研究目的や研究アプローチを選択し、検証計画を立て、実行していくことになる。本演習を履修する者は、記述統計および推測統計に関する基礎知識を有し、データの収集や分析の経験を持つものが望ましい。分析用の統計ソフトウェアは特に指定しない。研究テーマはマーケティング論および消費者行動論に関連するものを想定しているが、テーマの選定は各自の希望をもとに指導をしながら決定していく。研究テーマの選定後、日本語および英語文献の先行研究のレビューを進め、モデル論文を参考にした仮説の構築および検証方法を計画して、実証を進めてもらう。演習は毎週、履修者に研究進捗を発表してもらい、議論する場とする。担当教員の研究領域については、CUC websiteを参照してほしい。